

国指定重要文化財

旧鈴木家住宅

足助町民限定！

部分公開内覧会

ひと足お先にぜひご覧ください！

とき 令和5年7月29日（土）

午前10時から午後4時

ところ 旧鈴木家住宅 主屋

*足助町在学在勤の方もどうぞ！



【限定グッズプレゼント】各時間先着30名
1回目：午前10時～ 2回目：正午～

【主屋みどころ特別ガイド】各時間 先着20名
1回目：午前11時30分～正午
2回目：午後2時～2時30分

【修理工事現場特別見学】各時間自由見学
1回目：午後1時～1時30分
2回目：午後3時～3時30分

記憶あつめるプロジェクト

・旧鈴木家住宅のおススメポイントや思い出など、あなたの記憶を教えてください。

お問い合わせ 豊田市生涯活躍部文化財課足助分室
TEL (0565) 62-0609



詳しくは豊田市
ホームページで

8月4日から部分公開始めます



旧鈴木家住宅の価値

●大規模な敷地に16棟が建て詰まる

約4,000㎡（テニスコート約13個分）の大規模な敷地に、江戸から明治時代に建てられた建物16棟が重要文化財に指定されています。

これは、全国の重要文化財の町家360件のうちで、2番目に多い棟数です。

●足助のまちの発展と

文化を伝える中核拠点

江戸から明治時代にかけて大規模商家に発展した過程が、各時代の建物でよくわかります。



紙屋鈴木家

鈴木家は、屋号を「紙屋」といい、15代続いた大商家です。初代は江戸時代中期に足助に移住してきたとされています。

屋号「紙屋」の由来の明記はありませんが、紙や紙に関わる商売に携わっていたことは確実です。その他にも味噌や漆などを扱う問屋業、後に金融業や土地経営などで財をなした足助を代表する商家でした。

歴代当主は、茶道や香道、和歌、俳諧などをたしなみ、足助の地域文化の重要な担い手でもありました。

部分公開関連イベント

今後の開催予定は
豊田市ホームページで



(1) 特別限定企画展 「再び時計の針は動き出す」

令和5年8月4日(金)～6日(日)、11日(金)～13日(日)

・紙屋鈴木家につたわる「台時計」「弥山老画像軸」の展示



(2) ユネスコ無形文化遺産 × 重要文化財建造物

「綾渡の夜念仏と盆踊」パブリックビューイング

令和5年8月10日(木)18時45分～21時30分

(雨天の場合15日(火))

・無形文化遺産「綾渡の夜念仏と盆踊」のライブ配信を、重要文化財「旧鈴木家住宅」でじっくりとご覧ください。

(3) 市民連携事業

●たんころりんコンサート with たんころりんの会

令和5年8月6日(日)・11日(金) 各18時30分ごろ～

・演者: Shakyo & Misa(ハーブと笙)

●記憶あつめるプロジェクト by足助町並みサポーター

令和5年8月4日(金)～10月29日(日)

・旧鈴木家住宅のおススメポイントや思い出など、サポーターに教えてください！

